

と し よ 図書だより

7月号

岡本小学校 2022年7月5日発行



7月になりました。今年の夏は暑さがとてもきびしいです。暑すぎてお休みの日でも、外に出かけることもためらってしまいます。「今年は読書の夏」という言葉を耳にしました。外にお出かけできないときは、お家でゆっくり読書ですね。

なつやす 夏休みのおすすめ



『つりばしゆらゆら』

もりやまみやこ // 作
ふかい谷川にかかるつりばし。きつねの男の子はつりばしの向こうにきつねの女の子がいることを知り、つりばしをわたる練習をはじめた…。



『ダーウィンのミミズの研究』

新妻 昭夫 // 作
進化論で有名なダーウィン。彼はミミズの研究もしていた。その年月は40年！ダーウィンの忍耐力とミミズの能力に驚く一冊。



『ともだちは海にのびる』

工藤直子 // 作
お茶が好きなイルカとビールが好きなクジラが友達になった。ふたりの友情を詩と短編でユーモアにえがく。



『白旗の少女』

比嘉富子 // 作
太平洋戦争末期、激戦の沖縄で7歳の少女がたった一人で戦場をさまよう。奇跡的に生き残った少女の戦争の記録。

こんげつ ひはなんのひ 今月この日はなんの日 ～最初の駅弁～

鉄道旅行の楽しみの一つ、駅弁。駅弁が最初に販売されたのは、1885年7月16日、宇都宮駅だと言われています。鉄道が東京から宇都宮まで開通し、旅館の白木屋が駅で弁当を販売しました。その中味は梅ぼしのおにぎり2個とたくあん2切れでした。

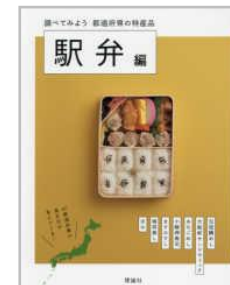
当時、鉄道での移動はとても時間がかかったので、車内で食べられる駅弁が必要だったのです。全国に鉄道が広がると各地で駅弁の販売が始まりました。

1950年代になると、土地の食材を使った駅弁が登場し、地域の特産品、お土産として親しまれるようになりました。

*最初の駅弁販売には諸説あります。

- 『新きょうはなんの日?』ポプラ社
- 『調べてみよう都道府県の特産品 駅弁編』理論社

おすすめの
ほん
本はこちら



『調べてみよう
とどうふけん
都道府県の特産品
えきべんへん
駅弁編』

理論社

し お知らせ

なつやす とくべつ か だ
夏休み特別貸し出し 7月14日(木)から夏休み用の図書の貸し出しを行います。一人4冊まで借りられます。特別貸し出しで借りた本は、8月26日(金)から9月1日(木)までに返しましょう。

なつやす ちゅう としよしつ
夏休み中の図書室について 7月22日(金)から7月28日(木)の間、図書室を開館します。くわしいことは裏面にあるので確認してください。